

平成 21 年度文化財関係国庫補助事業計画書

補助事業者（団体名） 社寺建造物美術協議会
代表者名 会長 澤野道玄

単位：千円

補助事業者名	社寺建造物美術協議会		
選定保存技術 名 称	けんぞうぶつそうしよく 建造物装飾		
事業内容	社寺建造物装飾の技術者研修		
補助対象事業 総経費及び (国庫補助額)	20 年度	21 年度	22 年度
	8,200,000 円 (8,000,000 円)	8,200,000 円 (8,000,000 円)	8,200,000 円 (8,000,000 円)
平成 21 年度 事業内容	<p>【事業期間】平成 21 年 6 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日</p> <p>【事業内容】</p> <p>① 伝承者の養成</p> <p>1. 建造物装飾国内・海外研修 (昨年に引続き実施)</p> <p>当協議会の技術者研修生が建造物装飾の中で選定したテーマに沿って、国内及び海外の研修先に赴き、調査、研究、手板見本・サンプル製作などを実施する。</p> <p>2. 後継者養成実技研修会 (昨年に引続き実施)</p> <p>各種美術・工芸教育機関と連携し、文化財建造物装飾に関心のある後継者を各事業所に受け入れ仕事の実験を体験してもらうことで、将来の後継者養成に繋げる。</p> <p>② 技術・技能の練磨</p> <p>1. 固有技術向上研修会 (昨年に引続き実施)</p> <p>イ. 丹塗技術研修会</p> <p>ケレンから仕上げまで一貫して、実物を用いて丹塗技術の実験を研修する。</p> <p>ロ. 彩色調査研修会</p> <p>建造物に残存している彩色塗膜の各種調査法を研修する。</p> <p>2. 建造物装飾総合技術研修～初年度 漆・彩色研修 (今年度より実施)</p> <p>漆・金工・彩色等の複合した建造物装飾技術の展示品の模型作りをおこなう。</p> <p>実物大の建造物模型を用いて、それぞれの各会員事業所で作業を分担して建造物装飾の実験研修をおこなう。</p> <p>③ 記録の作成及び刊行</p> <p>報告書と会報による研修事業の成果報告</p>		